

趣意書

平成28年4月1日青森県バスケットボール協会は、一般財団法人として広く皆様に信頼される団体として新たなスタートをしました。現在、本県バスケットボールの健全な発展を図るために、バスケットボールの普及・指導・強化に取り組み、現在598チーム、1726名の競技者の参画のもとチームや指導者、協会関係者が一丸となって各種大会を運営するとともに、全国大会へ向けた強化にそれぞれの立場から誠心誠意努力を積み重ねております。近年ではミニ・中学校において着実に普及・指導の成果が見られ、競技力も向上しております。しかしながら、少子化による競技者の減少や事業仕分けによる経費削減、会場費の値上げなど大会運営費の増加による協会運営の逼迫化など、本県のバスケットボール界を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。

しかし、これらを理由に普及・指導・強化の歩みを止めるわけにはいきません。現在、強化部では2025年開催の青森国体に向けて組織を充実させ、「強い青森県、選手が誇りに思える青森県」をキャッチフレーズに各種別毎に普及・強化に奔走中です。

今後、強化部を中心に充実した普及・指導・強化を進め、本県の持続的な競技力向上を目指し、様々な施策を展開するためにも、普及強化費の確保がきわめて大きな課題となっております。また、本協会の予算や県体協からの補助金を含みましても本協会の目指す強化事業費はかなり限定されるものであり、強化事業を推進するためにはその柱となる経済的基盤の充実が必要不可欠です。以上の状況を考慮し、本協会の使命を果たすとともにバスケットボールを通じた健全な人間形成などの社会貢献をさらに推進するために、この『青森県バスケットボール協会サポート基金』を設立し、バスケットボール経験者や愛好者をはじめ広く財界、及び地域の皆様に賛助金をお願いすることと致しました。どうか、この趣旨にご理解とご賛同をいただき、格段のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成30年2月22日

一般財団法人青森県バスケットボール協会

会長 田 中 雅 之